



汐見の和

横浜市立汐見台小学校
令和6年8月26日
学校だより 9月号

【学校教育目標】人やものに豊にかかわり、ともに未来を創る子

電話 045-761-1561 FAX 045-754-6409

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



夏休みの思い出

学校長 犬塚 真

この夏休み中に新しいプールが出来上がり、8月19日に引き渡しが完了しました。プールサイドがこれまでより広くなっており、付帯するトイレにはバリアフリータイプが加わりました。8月の終わり

から9月上旬にかけて、この新しいプールで水泳指導を行う予定です。

私が小学生だった頃の思い出に夏休みの水泳教室があります。水泳が得意ではなかったので、夏休みになると学校が補習的に行う水泳教室に毎年通っていました。その最終日には記録会があり、25mを泳ぎ切れた子はタイムが、そうでない子は泳いだ距離が記された記録証をもらいます。4年生までの間、私の記録証には7mとか15mといった距離しか記されていませんでした。5年生の夏休みには、今年こそはという思いで水泳教室に臨んだことをよく覚えています。そのような意気込みと努力の成果もあり、練習では25mに到達できる場面も何度か出てきましたが、最終日の記録会は不安を抱えたまま迎えることとなりました。結果は、無我夢中で何とか25mを泳ぎ切り、そのタイムは36秒。今思えばかなりゆっくりなペースでしたが、その時の喜びと達成感は忘れられない夏の思い出となっています。初めてタイムが記された記録証もずっと家に飾っていました。小学校時代の夏休みで他の年のことはほとんど記憶にないのですが、このことだけはとてもよく覚えています。やはり目標をもって懸命に挑戦したことは記憶に深く刻まれるものなのでしょう。ですが、裏を返せばその他の夏休みはかなりぼんやりと過ごしていたのかもしれない。

今回、子どもたちはどんな夏休みを過ごしたのでしょうか。夏休みに入る前日の朝会で「やろうと思っていたことができた夏休みになると素敵ですね。」という話をしました。そして、そのためには、目標や計画が大切だという話もしました。この先の学校生活や学習の充実に向けても、挑戦心と見通しをもつとともに、ていねいな振り返りをして次のステップにつなげていく姿勢を大切にしていきたいと考えています。